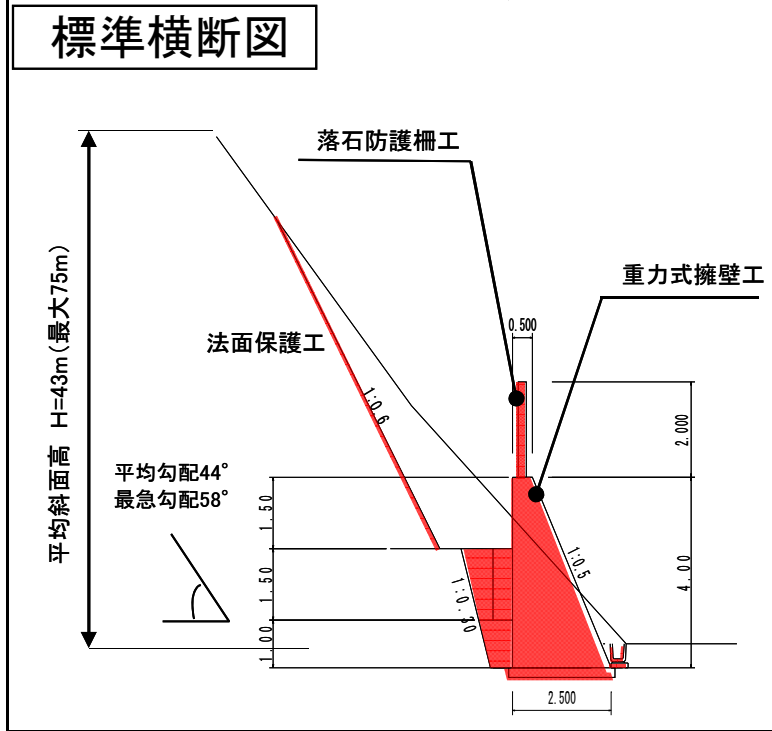
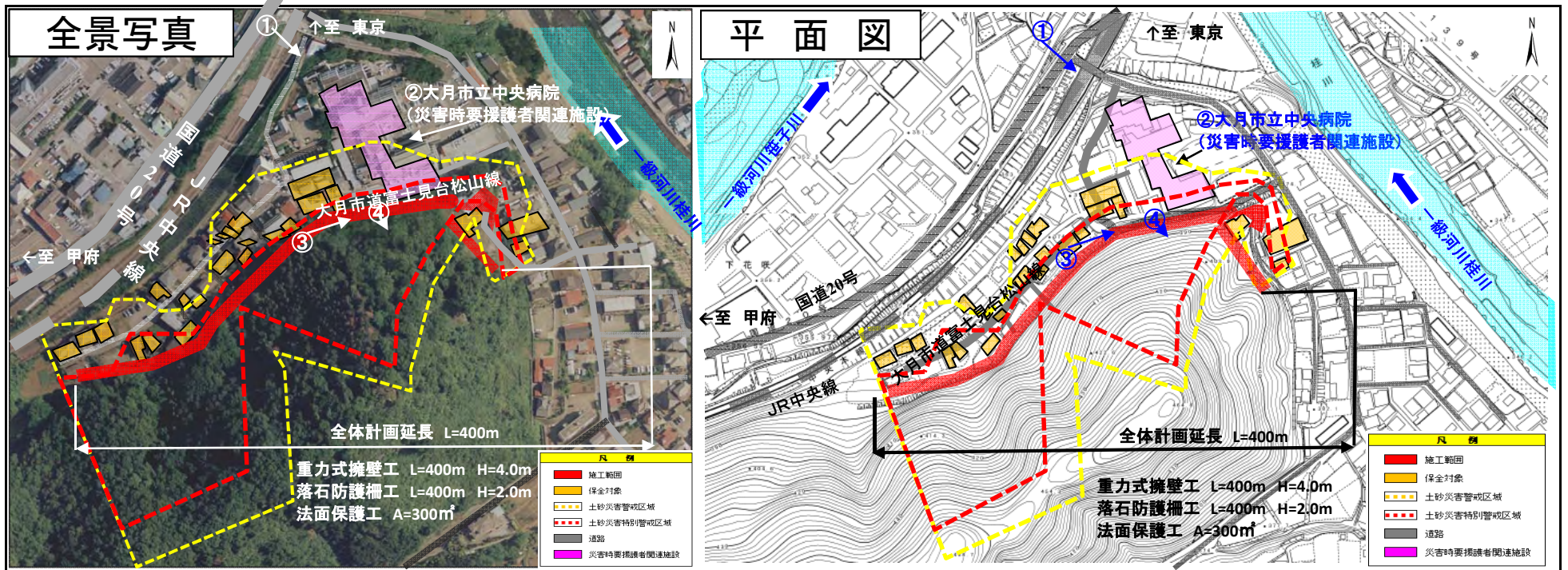


1. 事業評価説明シート

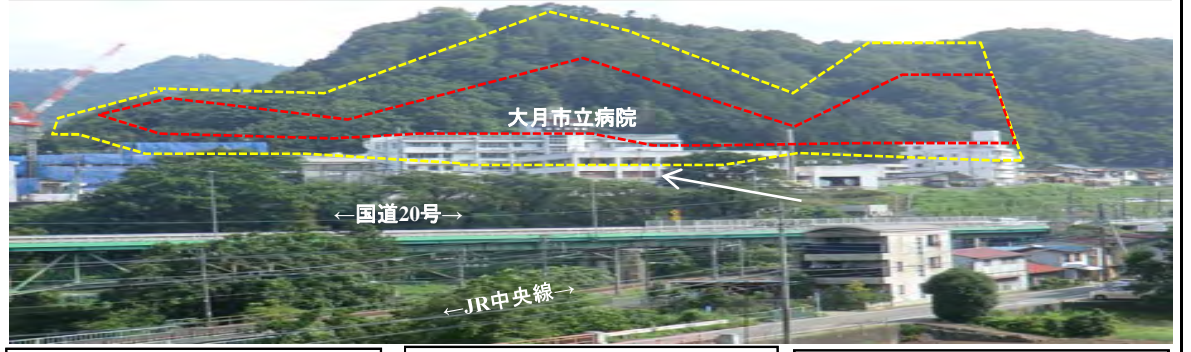
(区分) **国補**・県単

事業名	急傾斜地崩壊対策事業 [急傾斜地崩壊対策事業(国補)]	事業箇所	大月市大月町 花咲	地区名	松山(まつやま)	事業主体	山梨県																					
(1) 事業概要 ①課題・背景 ・松山地区は山梨県東部の大月市に位置し、一級河川桂川と笹子川の合流点付近に形成された河岸段丘沿いの急傾斜地である。 ・当該斜面は平均斜面高43m、平均勾配44度の急傾斜地であり、斜面表層の風化が激しく、脆弱な地質である。 ・保全対象区域には災害時要援護者関連施設である大月市立中央病院の他、人家24戸、JR中央線、市道富士見台松山線が密集して立地しており、当該斜面が崩壊した場合には甚大な被害が想定されるため、その対策が急務である。 ②整備目標・効果 <input type="checkbox"/> 主要目標 ○崖崩れ被害の防止 ・過去の被害実績、緊急度、災害発生の危険度：13点≥10点以上※ ・人家一戸当たりの被害軽減額：61百万円/戸≥39百万円/戸以上※ ・災害時重要公共施設：無 ・保全対象(災害時要援護者関連施設：大月市立中央病院、人家24戸、重要公共施設：JR中央線L=10m、大月市道富士見台松山線L=297m) 「※」：評価基準値 <input type="checkbox"/> 副次目標 - <input type="checkbox"/> 副次効果 ○被災時の被害波及の防止 ・JR中央線の保全		(3) 事業の妥当性評価 ①公共関与の妥当性(行政が行うべき事業か) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ・急傾斜地法第12条により、行政が行うことが妥当。 ②事業執行主体の妥当性(県が行うべきか) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ・急傾斜地法第12条により、県が行うことが妥当。 ③経済妥当性 費用便益費 便益(B)/費用(C) = 6.5 > 1.0 ・便益(B)=1,547百万円、・費用(C)=237百万円 ④事業実施・規模の妥当性 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ・地形状況を考慮し、必要最小限の規模とした。 ⑤整備手法の有効性 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ・地形・地質状況から最も効果的・経済的な工法とした。 ⑥環境負荷への配慮 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ・緑化等を行い環境負荷に配慮する。 ⑦事業計画の熟度 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ・地元要望に基づいており、地域の同意は得られている。 総合評価 [貢献度ランク：a] <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		(2) 整備内容と整備量 ①整備内容 ・重力式擁壁L=400m H=4.0m ・落石防護柵L=400m H=2.0m ・法面保護工A=300m ² ②整備期間 平成26年度～平成32年度 ③総事業費 約270百万円 (国費128.25百万円(4.75/10)、県費128.25百万円(4.75/10)、市13.5百万円(0.5/10)) ④全体計画 (年度別整備内容) (事業費) <table border="1"> <tr> <td>平成26年度</td> <td>地形測量、地質調査、詳細設計</td> <td>20百万円</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>用地測量・調査、用地取得、(重力式擁壁)工事</td> <td>30百万円</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>(重力式擁壁、落石防護柵、法面保護)工事</td> <td>40百万円</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>(重力式擁壁、落石防護柵、法面保護)工事</td> <td>50百万円</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>(重力式擁壁、落石防護柵、法面保護)工事</td> <td>40百万円</td> </tr> <tr> <td>平成31年度</td> <td>(重力式擁壁、落石防護柵、法面保護)工事</td> <td>50百万円</td> </tr> <tr> <td>平成32年度</td> <td>(重力式擁壁、落石防護柵、法面保護)工事</td> <td>40百万円</td> </tr> </table> ⑤既整備内容・期間・事業費 ・なし		平成26年度	地形測量、地質調査、詳細設計	20百万円	平成27年度	用地測量・調査、用地取得、(重力式擁壁)工事	30百万円	平成28年度	(重力式擁壁、落石防護柵、法面保護)工事	40百万円	平成29年度	(重力式擁壁、落石防護柵、法面保護)工事	50百万円	平成30年度	(重力式擁壁、落石防護柵、法面保護)工事	40百万円	平成31年度	(重力式擁壁、落石防護柵、法面保護)工事	50百万円	平成32年度	(重力式擁壁、落石防護柵、法面保護)工事	40百万円	【事業位置図等】 	
平成26年度	地形測量、地質調査、詳細設計	20百万円																										
平成27年度	用地測量・調査、用地取得、(重力式擁壁)工事	30百万円																										
平成28年度	(重力式擁壁、落石防護柵、法面保護)工事	40百万円																										
平成29年度	(重力式擁壁、落石防護柵、法面保護)工事	50百万円																										
平成30年度	(重力式擁壁、落石防護柵、法面保護)工事	40百万円																										
平成31年度	(重力式擁壁、落石防護柵、法面保護)工事	50百万円																										
平成32年度	(重力式擁壁、落石防護柵、法面保護)工事	40百万円																										

2. 添付資料シート



① 斜面状況・保全対象(遠景)



② 大月市立中央病院 (災害時要援護者関連施設: 収容300名)



③ 大月市道富士見台松山線



④ 斜面状況(近景)

